



おおふじ



第5号

平成29年 7月20日

いよいよ夏休み



夏休みが近づき、せみの声が聴こえ始めています。また、熱中症が心配される暑い日も続くようになりました。多くの方々に支えていただいた1学期が終わろうとしています。本当にありがとうございました。

さて、子どもたちにとっては、いよいよ待ちに待った夏休みが始まります。しばらくの間は学校から離れ、学習、運動、健康などのことを、ご家庭の方々に協力をしていただきながら、自分自身で管理していかなければなりません。難しいことだと思いますが、しっかりがんばって、9月には元気な心と体で学校生活を再開できるようにしてほしいと思います。



ソテツの花が今年も咲きました！！

中間反抗期



小学校2年生くらいのお子さんで、「口答えをしながらも、甘えることが多い」「外では「いい子」「小さなことですぐ怒る」「叱られても無視する」「口が悪くなった」などのことを感じたことはありませんか。

中間反抗期の子どもたちは、自分の気持ちをコントロールできなくなり、身近な両親に反抗するそうです。男の子ならではの反抗の仕方では、物に当たるなど乱暴な行動が見られます。女の子は自分のうちにこもってしまい、どこかに隠れたり、話しかけても無視したりといった行動が目立ちます。子どもが突然反抗的な態度を取るとビックリしてしまいますが、子どもの自発性が発達している証拠でもあるのです。また、この時期の子どもは、

“お父さん、お母さん” “パパ、ママ” が大好きなのです。口答えをしながらも、まだまだ“お父さん、お母さん” “パパ、ママ” に甘えることが大好きな年齢だということです。反抗的な態度をとっても「いつまでも続かないだろう」と心を広くもち、子どもたちにとってよいお手本となるように頑張っていきましょう。



(5号文責：校長 森 敦睦)